

学部・大学院名称の英語表記について

平成 28 年（2016 年）4 月 1 日、関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科は、英語表記を以下の通り変更しました。

（学部 旧英語表記）

Faculty of Safety Science, Kansai University

（学部 新英語表記）

Faculty of Societal Safety Sciences, Kansai University

（大学院 旧英語表記）

Graduate School of Safety Science, Kansai University

（大学院 新英語表記）

Graduate School of Societal Safety Sciences, Kansai University

・変更の経緯

社会安全学部・社会安全研究科（以下、社会安全学部と表記）は、自然災害と社会災害（事故）の問題を中心に、食の安全や健康リスク、環境リスクなども含めた、安全・安心に関する諸問題について専門的に研究教育する我が国初の学部です。本学部では、安全・安心の問題に対して、法学、政治学、経済学、経営学、心理学、社会学、理学、情報学、工学、社会医学などの既存の学問分野を融合した研究教育を行っています。安全の知の集積・体系化に取り組み、安全・安心な社会の創造という大きな社会の要請に応えることで、「社会安全学」の構築を目指しています。その点で「社会安全学」は、まさしく関西大学社会安全学部において構築されつつある学問であるといえ、本学部の名称を「社会安全学部」以外の名称で表現することは不可能といえます。

一方、旧英語表記の「Safety Science」は、社会安全学部の設立以前から、諸外国の複数の大学で用いられている名称です。そうした名称を用いることで、全く新しい学部における教育研究のイメージをある程度は捉えてもらえるという利点がありました。しかし、諸外国の大学における「Safety Science」を冠した学部等では、一般に安全工学を研究教育の学問的なベースとしており、その対象も本学部が目指す「社会安全学」の一部をカバーしているケースがほとんどです。大学の国際化を目指す中で、とすれば海外の人に矮小化した「社会安全学部」の印象を与えかねないと判断したことから、アングロサクソン諸国の専門家の意見も徴したうえで、上記の通り学部ならびに大学院名称の英語表記の変更を行いました。